

あなたのまちの行政情報紙

# 広報はしま

The Spirit of Bishu — Woven into Every Step, Every Journey.

# 12

Dec.2025

Vol.786

「尾州」走り出す

繊維×鉄道 異色のショー 尾州-Bishu-

## マテセンコレクション

尾州産地の上質な毛織物をまとったモデルが、市内を走る名鉄竹鼻線の車内や駅をランウェイに。受け継がれた技と新しい感性が出会い、伝統が軽やかに走り出します。





次期ごみ処理施設

工場棟の躯体工事が完了  
内外装に着手



岐阜羽島衛生施設組合が進めている次期ごみ処理施設の建設工事は、順調に進んでいます。施設は下記のスケジュールで工事を進め、令和9年4月の稼働を予定しています。

問い合わせ先 生活環境課（内線 2123）  
岐阜羽島衛生施設組合 ☎（278）7320

9月末時点の工場棟



炉室の様子

全体工程表

		令和7年度	令和8年度	令和9年度
工場棟	土木建築工事	■	■	
	プラント工事	■	■	R9.4.1 ~ 運営開始
ランプウェイ・計量棟		■	■	➡
管理棟 地域貢献施設		■	■	
屋外付属棟・多目的広場・外構			■	

令和7年度工程表

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
工場棟	土木建築工事	地上躯体工事					■						
				外装・内装工事									■
工場棟	プラント工事	施工準備					■						
						機器搬入据付・配管配線工事							
ランプウェイ・計量棟													■
管理棟 地域貢献施設						土工・基礎工事							
屋外付属棟・多目的広場・外構									地上躯体工事				

# 12月26日～1月5日 年末年始の休業ご案内

公共施設等の休業予定 (○=営業、×=休業)

公 共 施 設 名 等	令和7年12月						令和8年1月				
	26 (金)	27 (土)	28 (日)	29 (月)	30 (火)	31 (水)	1 (木)	2 (金)	3 (土)	4 (日)	5 (月)
市役所	○	×	△	×	×	×	×	×	×	×	○
証明書コンビニ交付	○	△	△	×	×	×	×	×	×	△	○
各コミュニティセンター	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
市民会館・福祉ふれあい会館	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
児童センター	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×
ぐるっと羽島 (はしま観光交流センター)	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
羽島温泉	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×
市民病院	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
不二羽島文化センター・中央公民館	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
図書館	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×
歴史民俗資料館・映画資料館	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
不二竹鼻町屋ギャラリー	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
竹鼻まつり山車会館	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
柔剣道道場・弓道場	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
FUKUJU スポーツパーク	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
市コミュニティバス (はしまわる線)	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
市営斎場	○	○	○	△	○	○	×	○	○	△	○
資源物ストックヤード	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×
ごみの収集 (可燃ごみ)	○	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○
し尿のくみ取り	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○

※ 市役所の「△」は、休日窓口業務 (午前8時45分～正午) を行います。  
 ※ 証明書コンビニ交付の「△」は、戸籍謄抄本、戸籍の附票は発行できません。  
 ※ 市営斎場の「△」は、友引のためペット火葬の受付のみ行います。  
 ※ 市コミバス南部線は運休しません。12月29日～1月3日までは「日曜日・祝日ダイヤ」です。

年末年始の市役所業務や各施設の営業日などは、左表のとおりです。

## 各種届出

12月27日～1月4日は休業となりますが、出生届・死亡届等は、市役所の休日・夜間受付で受け付けます。ただし、住民票や戸籍謄抄本、印鑑証明書、転出・転入届の

## ごみ収集

受け付けは行いません。  
 ※12月28日(日)は、休日窓口業務を通常どおり行います。  
 可燃ごみの収集は、1月1日(木)のみ休業し、1月2日(金)から通常どおり行います。

紙類・ビン・カン・有害物・ペットボトル・プラスチック類の収集日が1月1日～3日にあたる地域は、下表のとおり振り替え収集します。1月5日以降は通常どおりです。粗大ごみと可燃ごみの直接搬入は、12月27日～1月4日の期間ではできません。また、粗大ごみの戸別収集と、積替施設(江吉良町)への緑ごみ搬入も同期間は休止します。一般廃棄物最終処分場と資源物ストックヤード(緑ごみ)の土曜日回収は、12月27日(土)は行います。回収は1月17日(土)から再開します。資源物ストックヤードは、12月29日～1月6日の期間が休業です。

## し尿くみ取り

12月27日～1月4日は休業です。年末は混雑するため、

## ごみの収集予定日が振り替えとなる地域

該当地域	紙 類		ビン・カン・有害物、ペットボトル・プラスチック類	
	収集予定日 (変更前)	振替日 (変更後)	収集予定日 (変更前)	振替日 (変更後)
正木町 A ※須賀・大浦・新井・三ツ柳	1月2日	12月30日		
正木町 B ※A以外			1月1日	12月29日
江吉良町 舟橋町	1月3日	12月27日		
上中町 下中町	1月1日	12月29日	1月2日	12月30日

※ごみは、必ず午前8時までに集積所へ出してください。

## 市民病院

くみ取りが必要な場合は早めに事業者へご連絡ください。12月27日～1月4日は休業です。救急患者は救急医療センターで救急担当医が診察します。

## 休日診療

裏表紙のとおり、在宅当番医が休日診療を行います。電話連絡の上、必ずマイナ保険証か資格確認書を持参してください。往診はありません。



# 人権作文コンクール

最優秀賞は <sup>おばた</sup>尾畑みのりさん、<sup>あしなかなと</sup>足名奏音さん

ID  
4955

人権について正しく理解し、主体的に取り組むことができるよう、小学5年生～中学3年生を対象に人権作文を募集しました。33点の応募があり、次の皆さんが入賞しました。（敬称略）

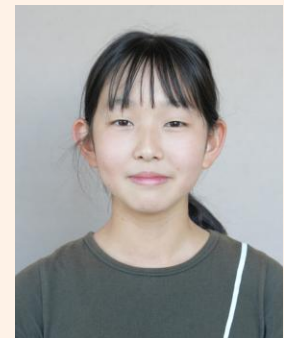
## 最優秀賞

尾畑みのり(足近小5)  
足名奏音(中島中2)

## 優秀賞

伊藤一花(竹鼻小6)  
黒田和奏(竹鼻小6)  
白井悠賀(中央中3)

休みの日にショッピングモールへ出かけたときに、車いすに乗っている子どもを見かけました。その子は一人では動けないようで、家族に手伝ってもらいながら買い物や食事をしていました。わたしはふと思いました。「あの子はどうやって学校に通っているんだろう。」家に帰り、インターネットで調べてみました。その中で、一つ気になる古い記事を見つけました。「保育園行っていないんだね」という題名の記事です。記事に出ていた女の子は、定期的にたんの吸引が必要のため、保育園への入園を断られていたのです。わたしはショックを受けました。病気やケガ、その他にも発達障がいであるという理由で学校や保育園へ行く権利をうばわれてしまうことがあるんだと知りました。



何かお手伝いすることはありますか  
足近小学校 尾畑みのりさん

きっと他にも同じように悲しい生活をしている子や、理不尽な思いをしている子も、少なくないと思います。このことからわたしは、二つの問題を考えました。

一つ目は、障がい者だって人権があるのに、なぜ保育園に行くことを認めてもらえないのかということですね。人権は人が人として、自由に考え、行動し、幸せにくらせる権利です。なのに保育園にも行けず、十分な教育が受けていないことが実際にあります。健康な人たちと同じように、ということはずかしいと思います。でもどうにかして受け入れる方法はあるのではないかと思います。

二つ目に、人権侵害はどうしたらなくなるのか。障がい者の人権はどうしたら守れるのかということですが、障がいと聞いただけで、大変そうとか何もできなさそうとか勝手な印象で決めつけがちです。でも、障がいにもいろいろあって、その人によって病気だったりケガだったり全然ちがいます。まずは障がいについて理解を深めるところからだと思いました。

「保育園行っていないんだね」という記事は二十年前の話です。これまでに法律が変わったり社会が変

わったりしても、このような問題は今もあります。もっと「何か」が変わらないと解決しない問題なんだと思います。わたしはこの「何か」とは「みんなの思いやる気持ち」だと考えます。みんなが困っている人を助けてあげたいと思えば解決につながると思います。わたしは去年、ケガで一ヶ月ほど松葉づえをつけて生活していました。今まで当たり前にできていたこともできなくなり、とても不自由でした。でもそんなわたしを見て周りのみんなが手助けしてくれました。「何か」の答えをみんなが教えてくれた瞬間でした。相手のことを思い、何に困っているのか考えて行動することが、とても大切なことなんだとわかりました。

障がい者の人権を守ることとは、むしろかのように思われますが、そうではなくてやろうとしていないだけだと思います。「何に困っているのかな」「何かわたしにできることないかな。」と考え行動すれば、少しずつ社会も変わっていくんだと思います。そのために、まずはわたしが困っている人がいたら声をかけることから。

「何かお手伝いすることはありますか」  
(了)



「名前、に気付かされたこと  
中島中学校 足名奏音さん

「名前は、丁寧に書きましょう。」  
ある日の授業中に、先生が皆のプリントを見ながら言った。そして続けて、こう言った。

「名前は、生まれてきて初めて貰う大切なものだから、下の名前だけや、名字だけではなく、フルネームで書きましょう。」

僕は今まで、名前について、あまり気にしたことがなかったけど、この時の先生の言葉が、改めて名前について考えるきっかけになった。

日常を振り返ってみると、フルネームで呼ばれることは少なく、下の名前で〇〇さんと呼ばれたり、あだ名や呼び捨てで呼ばれることが多い。僕はサッカーをやっている、チーム内では学年問わず、お互いに呼び捨てで呼び合っている。

あだ名や呼び捨ては、話しかける時、相手にどういう印象を与えるのだろうか。例えば、サッカーの時に

は、学年を越えて呼び捨てで声をかけ合うので、チームの一体感がより強くなるように感じる。日常の中でも、仲の良い友達同士が、呼び捨てやあだ名で呼び合う様子は、特別な感じがする。僕自身も、呼び捨てやあだ名で呼び合っていると、相手により親しみを感じて、心の距離感も縮まったように思える。

一方で、外見や性格に関したあだ名で呼んでいるのを見かけることもある。呼ばれている本人は嫌がっているかもしれない。でも、遊び感覚を交えた軽いノリと勢いで、そのあだ名が広まっていくこともある。傷付く呼び名で呼ばれ始めても、その場のふざけたノリで始まったことを、やめてほしい、とはなかなか言えないのかもしれない。呼ばれたその人は、本心では傷付いていて、やめてほしいけど、数人でふざけている様子は一見楽しそうに見えてしまう。だから周りも、その人が傷付いていることに気付きにくい。

そして、相手を傷付けてしまうあだ名を言い始めた人は、普段から、ちよっとした悪ふざけを許してくれている相手だったら、このくらいならふざけてもいい、と思ひ込んでしまっているんだと思う。

ここで僕は、授業中に先生が言った言葉を思い返してみた。「名前は、

生まれてきて初めて貰う大切なもの」という言葉にあるように、名前は、生まれてきて一番最初の、親から僕達へのおくりものだ。そして名前は、生まれてから年を取っても、ずっと、その人自身のものとして呼ばれていく。愛情や親しみを込めて、呼び捨てやあだ名で呼ばれることが嬉しい人もいると思う。僕の二人の祖父においては、子供の頃からずっと、名前の二文字を取って、けんちゃん、みきちゃん、とあだ名で呼ばれていたまま、おじいさんになった今も、そう呼ばれている。僕にとつて、二人の祖父を名前で呼ぶことはなく、「じいちゃん」といつも呼んでいる。でも、「けんちゃん」「みきちゃん」と親戚や近所の人から呼ばれている祖父達を見ると、呼ぶ人と呼ばれている人の距離の近さが感じられる。そこには、僕が知らない、祖父の今までの人生があつて、一人の人として、周りの人から大切にされてきたんだなあ、と思った。

全ての人が、この世に生まれた時から持っているのが「人権」だ。そして親が、その人だけの、この世に一つしかない「命のあかし」として、名前を付けてくれる。僕達は皆、一人の人間として命が守られ、幸せな社会生活を送る権利を持っている。人権も、全ての人、一人一人にあつて、誰かにあげることも貰うこともできない、その人だけの権利だ。

心も体も、誰にも傷付けられることなく、一人一人が自分らしく生きていくために、出来ることがあると思う。今回、名前と人権について考える機会を貰って、気付いたことがある。呼び捨てでも、さん付けでも、あだ名でも、大切なのは、相手を尊重する気持ちを忘れないことではないだろうか。それは、親しくても、相手が年下でも、一緒にプレイするチームメイトでも、どんな場合においてもだと思う。相手との、適度な心の距離感を意識することが、時に、相手への礼儀となり、相手を尊重した行動につながると思う。

僕の周りにも色々な人がいる。呼び方一つとっても、名前前で呼んでほしい人もいれば、あだ名では呼んでほしくない人もいるだろう。僕の心が僕にしかないように、皆それぞれ心の心を持っていて、感じ方もそれぞれ違う。僕達は一人一人違う人間なのだから、それでいいんだ。その違いを認め合い、尊重することが大切なんだと思う。僕も、心の距離感と相手を尊重することを忘れずに、これから、周りの人と仲良くしていきたいと思う。そして、親から貰った「奏音」という名前を大切に、自分らしく生きていきたい。(了)



## 最優秀賞に近藤志龍さん

市内の小・中学生を対象に募集した「社会を明るくする運動作文コンテスト」の入賞作品が決まりました。93点の応募があり、次の皆さんが入賞しました。（敬称略）

**最優秀賞** 近藤志龍（中島中1）

**優秀賞** 近藤千翔（中島小5） 足名

凛音（中島小6） 小粥菜衣花（桑原

学園6） 森悠月（中央中3） 小畑颯也（桑原学園9）



『社会を明るくするために』  
中島中学校 近藤志龍さん

僕は社会を明るくするために、どうすればよいのかを考えてみました。犯罪というものは自分だけではなく、他の人にもめいわくをかけてしまったり、傷つけてしまったりする、してはいけないということは分かります。しかし、中学生になったとはいえ、まだ僕には大きなことは

できません。それでも自分に何かできることはないかと考えました。そして、考えから出た答えは二つあります。

一つ目は「知る」ということです。ある日、僕はお母さんとショッピングモールで買い物をしていました。すると、ぐうぜんにも刑務所の作業品販売会が行われていて、お母さんが僕に「社会を明るくする運動の作文を書くなら行ってみない？」と言いました。僕はすぐに「うん」と返事を返すことができませんでした。

なぜなら、「刑務所の品物なんてこわいな」というイメージや偏見が心のどこかにあったからだと思います。

僕は小学五年生の時にも「社会を明るくする運動」の作文を書きました。その時、罪を犯してしまった人を受け入れる社会にするために、自分にできることについて考えました。それなのに、心の中にイメージや偏見があることにショックを受けました。

どうしてこわいと思ってしまうの

かを考えました。そうしたら、どんな人がどのように作っているのか「知らない」からだと分かりました。だから僕は、刑務所の作業品について知ることになりました。

実際に見てみると、そこには家具や食器、折り紙やおもちゃなど、たくさんの種類の品物が並べられていて、とてもびっくりしました。

また、販売会では刑務官の人の話を聞くことができました。刑務所でこのような製品を作ることを刑務作業というそうです。刑務作業では、受刑者が自分の役割を自覚したり、知識や技能を身に付けることができ、社会復帰につながります。なので刑務作業は重要なことのようにです。

しかし、罪を犯して警察に捕まってしまう、刑務所に入ったばかりの人は、刑務官との信頼関係がないため、刑務作業の時には掃除など、危なくない作業しかやらせてもらえません。なので、その時に与えられたどんな仕事も最後まで一生懸命こなせば、信頼関係を築くことができます。

このように、受刑者の人は社会復帰に向けて刑務作業に取り組んでいます。このようなことをたくさんの人に知ってもらい、受刑者の人に対する意識が変わればいいと思います

した。

二つ目は、「自分に出来ることをする」ということです。はじめに書いたように、大きなことはできないけれど、小さなことでも積み重ねていくことで、きつと少しは社会に貢献できると思います。

例えば、あいさつをすることです。あいさつをすることは、した人もされた人も気持ち良くなって笑顔の輪が広がったり、人と人の距離を近づめることができる「まほうの言葉」だと思います。

しかし、あいさつをすることは、とても勇気のいることです。でも、みんなであいさつの輪を広げていけば、きつと社会が明るくなると思います。なので、まずは身近な家族に朝起きたら「おはよう」とあいさつをするなど、あいさつに対する意識を全員が変え、社会が明るくなっていけばいいなと思いました。

自分に出来ることはもちろん、あいさつだけではありません。ボランティアをしたり、地域の行事に積極的に参加したりするなど、小さなことでも全然いいです。

これらのように、「人との関わり」を大切に生活していけば、平和な社会になっていくと思います。僕もこのような社会の一員だと思ってもらえるように頑張ります。（了）

## 秋の叙勲



瑞宝単光章  
ガス業務功労

国立 敏治 さん（竹鼻町）

1976年に東邦ガスへ入社し、道路のガス工事に伴う道路管理事務所や関係企業との調整業務に長く従事されました。

また、住宅設備の点検や被災地での復旧作業など幅広い業務を経験し、地域の安心・安全とエネルギー供給を支えてられました。

## 人権標語コンテスト

### 最優秀賞に星野遥香さん

市人権擁護委員会が市内の中学生を対象に募集した「人権に関する標語」の入賞作品が決まりました。今年は658作品の応募があり、審査の結果、次の皆さんが入賞しました。作品とともに紹介します。（敬称略）

#### 最優秀賞

人権は みんなを守る 守護神だ

星野遥香（中央中3）

#### 優秀賞

忘れてる 消えない傷をつけたこと

出嶋烈（羽島中3）

一瞬で 一生残る 心の傷

田中陽翔（中島中2）

見た目より 心を見てよ 誰にでも

串田悠羽（桑原学園9）

#### 入選

心にも カラフルな花 咲かせよう

塚本芽衣（羽島中3）

また会おうその一言で すくわれる

松原優花（竹鼻中2）

気づいてよ 心の中の SOS

石川真瑚（竹鼻中2）

大丈夫 その一言で 救われる

青山優仁（中島中1）

捨てないで 小さな希望 まだあるよ

西崎惺哉（桑原学園9）

ID  
5367

## 県消防操法大会 市消防団が優勝！

市消防団の中部方面隊から選抜された団員6名が市代表として県消防操法大会に出場し、見事優勝を果たしました。



日頃の訓練で磨いた技術とチームワークを存分に発揮し、13年ぶりの快挙です。この結果を受け、団員たちは来年10月に開催される全国大会への出場が決定。羽島市の誇りを胸に、さらなる高みを目指します。

右写真：左から坂本晃輝さん、杉山裕亮さん、西脇裕紀さん、大野翔平さん、野村俊太さん、松岡陽一さん



「ふしぎと思うこと、これが科学の芽です。よく観察してたしかめてそして考えること、これが科学の茎です。そして最後になどがとける、これが科学の花です」。ノーベル賞受賞者・朝永振一郎の言葉。新聞で知りメモした▼今年は日本人2人が受賞。12月の授賞式はさぞにぎやかだろう。現役時代、青色LEDで物理学賞を受賞（2014年）した天野浩・名古屋大教授の講演会を担当した。気さくで笑顔が素敵だった▼講演で知るのだが天野先生は結晶を作るのに4年かけ、3000回もの実験を続けた。「よく続きましたね」と尋ねると、「1回1回、いろんな条件が消え分かることがある」という▼今年の化学賞、北川進・京都大特別教授にも数限りない苦労が。「いい先生、友だち、付き合いたい。それはある日、突然あたるものではない。いろんな経験を大切にすることで花開く」と語った。相通じる。『タイパ』とは（対極）だなあと一メモした。

## 水紋

時を重ねて  
大きな果実

広報アドバイザー  
（元中日新聞記者）  
西尾 敏正



# 上下水道とも安定経営

令和6年度の上下水道事業の運営状況を報告します。

水道事業では安全な水を安定的に供給すること、下水道事業では生活環境の改善および水質保全、衛生的な環境を維持することを目的とし、継続的かつ安定的な運営に努めています。

引き続き、施設や配水管・下水道管渠の計画的な整備に努めます。

## 水道

### 収支決算

収益的収支の収入は8億1480万円、支出は6億8086万円でした。  
収入と支出を差し引きした純利益は1億3394万円となり、前年度より7278万円減少しました。

### 加入状況

令和6年度末の給水戸数は2万5980戸で、年間の給

水量は700万5367m<sup>3</sup>（1日平均1万9193m<sup>3</sup>）でした。

### 改良工事

各水源地の更新工事、基幹管路の耐震化工事、配水管未設置地域の配水管布設および布設替え工事を施工し、布設総延長は3164mでした。

## 下水道

### 収支決算

収益的収支の収入は14億7839万円、支出は13億4742万円でした。収入と支出を差し引きした純利益は、1億3097万円となり、前年度より1454万円減少しました。

### 加入状況

令和6年度末の水洗化人口は2万6138人で、年間有収水量（料金収入に繋がった水量）は284万5072m<sup>3</sup>

（1日平均7795m<sup>3</sup>）でした。

### 改良工事

正木町須賀小松地区、福寿町間島地区および小熊町島地区の下水道管渠布設工事を施工し、布設総延長は5459mでした。

ID 4952・4982

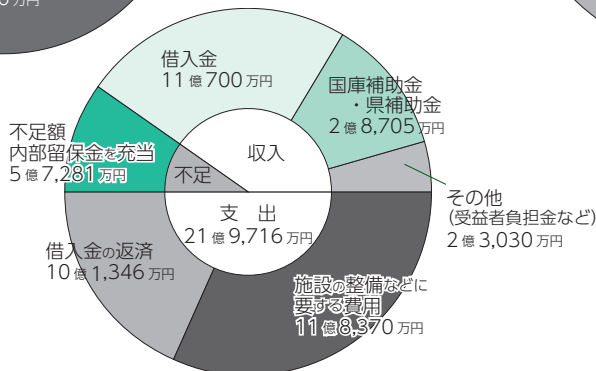
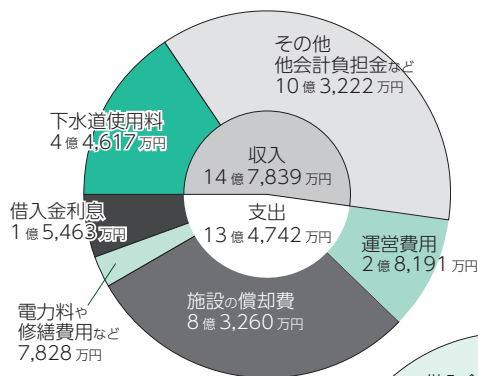
問い合わせ先  
経営課  
（内線 2164）

## 決算グラフの見方

公営企業会計のルールに基づき、水道事業、下水道事業ともに「収益的収支」「資本的収支」の観点から決算に関するグラフを作成しています。  
「収益的収支」は、水道事業では水道水をお届けするための費用、下水道事業では汚水を処理するための費用を表しています。また、「資本的収支」は、施設をつくるための費用を表しています。

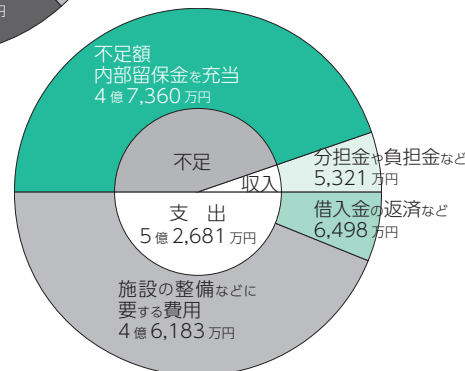
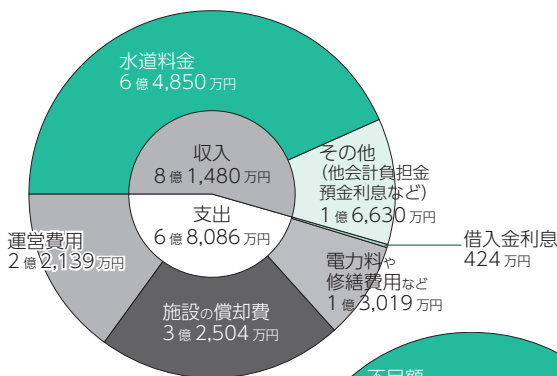
## 下水道事業決算

左上グラフ：収益的収支  
右下グラフ：資本的収支



## 水道事業決算

左上グラフ：収益的収支  
右下グラフ：資本的収支





# 市職員の給与・定員管理を公表します

職員の給与や職員数の状況についてお知らせします。詳細は、市ホームページでご確認ください。  
問い合わせ先 職員課（内線 2373）

ID  
1477

## 1 職員の給与の状況

### (1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (6年度末)	歳出額 A	実質 収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 5年度の 人件費率
6年度	人 66,246	千円 28,142,780	千円 1,302,642	千円 3,717,048	% 13.2	% 14.1

### (2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				1人当たり 給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉 手当	計 B	
6年度	人 369	千円 1,338,398	千円 282,934	千円 554,159	千円 2,175,491	千円 5,896

※ 職員手当には退職手当を含みません。

※ 職員数は、令和6年4月1日時点の人数です。

### (3) 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
一般行政職	42.3歳	326,200円	391,400円	356,000円
技能労務職	46.4歳	231,300円	241,500円	231,300円

※ 令和7年4月1日時点の額です。

※ 平均給与月額とは、給料月額に諸手当の額を合計したものです。

## 2 職員の手当の状況

### (1) 期末手当・勤勉手当

1人当たり平均支給額（6年度）	（6年度支給割合）	
	期末手当	勤勉手当
1,502千円	2.5月分	2.1月分

### (2) 時間外勤務手当（普通会計決算）

支給実績（6年度決算）	133,737千円
職員1人当たり平均支給年額（6年度決算）	441千円
支給実績（5年度決算）	112,306千円
職員1人当たり平均支給年額（5年度決算）	373千円

### (3) その他の手当（普通会計決算）

手当名	支給実績 (6年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (6年度決算)
扶養手当	40,346千円	246,000円
住居手当	17,209千円	291,700円
通勤手当	15,688千円	58,800円
管理職手当	58,666千円	724,300円
宿日直手当	1,074千円	6,100円

## 3 特別職の報酬等の状況

区分	給料月額等	期末手当
市長	880,000円	
副市長	725,400円	(6年度支給割合)
教育長	640,000円	6月期 2.25月分
議長	441,750円	12月期 2.35月分
副議長	413,250円	計 4.6月分
議員	394,250円	

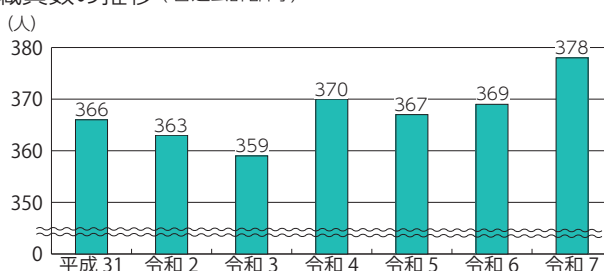
※ 令和7年4月1日時点の額です。

## 4 職員数の状況

部門別職員数の状況と主な増減理由（各年4月1日時点）

区分 部門		職員数		対前年 増減数	主な増減理由
		令和7年	令和6年		
普通会計	議会	4	4	0	
	総務	107	105	2	職員課付育児休業職員の増
	税務	25	22	3	税業務の体制強化による増
	民生	38	36	2	子育て支援・生活保護関連業務の体制強化による増
	衛生	31	30	1	保健センター業務の体制強化による増
	労働	0	0	0	
	農林水産	12	15	△3	農業業務の効率化による減
	商工	6	6	0	
	土木	24	26	△2	都市計画業務の効率化による減
	計	247	244	3	
公営企業会計	教育	44	42	2	生涯学習業務の体制強化による増
	消防	87	83	4	消防業務の体制強化による増
	小計	378	369	9	
	病院	305	318	△13	医療業務の見直しによる減
	水道	11	11	0	
	下水道	10	10	0	
	その他	17	17	0	
合計	小計	343	356	△13	
	合計	721	725	△4	

職員数の推移（普通会計部門）



# 12月の

## お知らせ

### 家屋を取り壊したら 届け出を

ID 1197

住宅や工場、倉庫などの建物を取り壊した人は、12月26日(金)までに税務課資産税係へ届け出てください。

税務課職員が市内を巡回して建物の状況を調べていますが、建物の取り壊し工事は日数が短いため、調査漏れが生じるおそれがあります。

調査漏れになると、来年度も取り壊した建物に税金がかかってしまいますので、建物を取り壊したときは早めの届け出にご協力ください。

問い合わせ先 税務課(内線2234・2235)

### 母子父子寡婦福祉 資金貸付制度

ID 2820

ひとり親家庭や寡婦の経済的自立を支援し、生活の安定を図るとともに、扶養している子どもの福祉を増進するため、修学や技能習得など、全12種類の資金を無利子または低金利で貸し付けています。

実施主体は岐阜県ですが、市内に住民票がある人の相談や申請手続きは、子育て・健幸課子ども家庭センターの窓口で受け付けています。

なお、審査を経て貸付金が振り込まれるまでには、2〜3カ月程度を要します。

問い合わせ先 子育て・健幸課子ども家庭センター(内線2524)

### 保険税・料の一部は 税金の控除対象です

ID 1328  
6595

今年1年間に納めた「国民健康保険税」「後期高齢者医療保険料」「国民年金保険料」「介護保険料」は、全て所得税や市県民税の申告の際に、社会保険料控除の対象となります。領収書などは大切に保管し、忘れずに申告してください。年末調整をする人は、勤務先で控除の手続きを行ってください。

なお、未納期間や免除期間の保険税(料)を今年になって納めた場合や、配偶者など扶養家族の保険税(料)を納めた場合も控除の対象となります。

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料については、特別徴収(公的年金からの天引き)の場合は納付した本人が、普通徴収(納付書または口座振替)の場合は実際に

に負担した人が控除できます。

※特別徴収による納付済額は、公的年金などの源泉徴収票で確認してください。

※国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の普通徴収による納付済額の確認が必要な場合は、保険年金課または高齢福祉課へ申請してください。申請の際は、本人確認ができるもの(運転免許証など)を持参してください。代理申請の場合は、委任状が必要です。

※国民健康保険税(普通徴収)の納付済額は、令和8年1月下旬には、がきでお知らせします。

※国民年金保険料については、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が日本年金機構から送付されますので、ご確認ください。

問い合わせ先 保険年金課(国民健康保険税係・内線2265、国保年金係・内線2263、後期高齢・福祉医療係・内線2267)、高齢福祉課(内線2554)

### 12月3日・9日は 障害者週間

ID 4950

誰にでも事故や病気で障がいが生じる可能性があります。また、障がいは多様で、見た目では分かりにくい場合もあります。

一人一人が障害福祉への関心を深め、誰もが自分らしく暮らせる地域社会を目指しましょう。

### 障がいのための制度

障害福祉サービス(居宅介護、生活介護、短期入所、施設入所支援など)の支給のほか、補装具費の支給、日常生活用具の給付、自立支援医療や重度心身障害者医療費の助成、鉄道・バス運賃や有料道路などの公共料金の割引、年金、手当、税の控除などがあります。

なお、障がいの程度や区分により、利用できるサービスは異なります。

問い合わせ先 福祉課(内線2512)

### 小中学校等の児童・ 生徒への就学支援

ID 2360

市では、経済的な理由で就学が難しい羽島市立学校の児童・生徒に、学用品費などを援助しています。

令和8年度に小学1年生になる児童の保護者を含め、新たに支援を希望する人は、令和8年2月2日から27日までに学校教育課で手続きを行ってください。

なお、支援の継続を希望する場合は、毎年申請が必要です。

問い合わせ先 学校教育課(内線6313)



## 岐阜県最低賃金 1065円

ID 2153

岐阜県の最低賃金が10月18日に改正され、時間額1065円となりました。県内で働く全ての労働者に適用されます。左表の産業に従事する労働者は、12月21日(日)から特定(産業別)最低賃金も適用されます。

産業	最低賃金
電子部品・デバイス・電子回路・電気機械器具・情報通信機械器具製造業	1065円
自動車・同附属品製造業	1117円
航空機・同附属品製造業	1065円

問い合わせ先 岐阜労働局賃金室 ☎(245) 8104

## 社会保険などの扶養に加入できませんか ID 1279

現在、国民健康保険に加入している人のうち、社会保険などの扶養に加入できる人はいません。

国民健康保険は、社会保険や共済保険に加入できない人が対象の保険制度です。

社会保険等に加入している人の収入で生活する家族(配偶者など)は、その保険の被扶養者として給付を受けられる場合があります。勤務先な

どで加入の可否をご確認ください。  
加入された場合は、市役所で国民健康保険の資格変更(切り替え)の手続きを行ってください。

**持ち物** 加入された全員の社会保険等の資格確認書または資格情報のお知らせ、国民健康保険資格確認書または資格情報のお知らせ、個人番号が分かるもの、本人確認書類  
問い合わせ先 保険年金課(内線2263)

## 短期人間ドックの受診費用を助成(後期高齢) ID 1352

**受診資格** 後期高齢者医療保険加入者で保険料を完納している人(検査結果を市へ情報提供することに同意が必要です)

**受診日** 令和8年2月28日(土)までの毎週月・水・木曜日(祝日・年末年始を除く)

**受診場所** 羽島市民病院

**費用** 9700円

※実費2万9700円のうち2万円を助成(当該年度1回に限る)

※オプション希望者は別途自己負担申請方法 本人確認書類を持参し、保険年金課へ申請(電話予約可)

※受診希望者は早めにお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先 保険年金

課(内線2264)

## 年末の交通安全県民運動 ID 6280

年末の交通安全県民運動が、12月11日から20日まで行われます。

冬は日没が早く、夕暮れから夜間にかけて交通事故が増えます。

薄暮の時間帯は歩行者の発見が遅れやすいため、早めのライト点灯で事故防止に努めましょう。

問い合わせ先 生活安全課(内線2152)

## 特定健診未受診者に電話で案内 ID 5366

国民健康保険では、まだ特定健康診査を受診していない人に、市が委託した事業者から特定健診の案内をさせていただくことがあります。

特定健診を受診して、1年に1度の健康をチェックしましょう。

**電話勧奨事業者** 株式会社ウエルクル ☎0120(822)844

**実施時間帯** 月～土曜日 午前9時～午後8時、日曜日・祝日 午前9時～午後5時

※還付金などの金銭の振り込みを依頼することはありません。

問い合わせ先 保険年金課(内線2264)

## 門松カードの配布 ID 6603

門松カードは、各コミュニティセンターに設置しています。希望する人は、コミュニティセンターまたは市役所でお受け取りください。

問い合わせ先 農政課(内線2622)

## CO<sub>2</sub>排出を減らそう! ID 5267

12月は環境省が定める地球温暖化防止月間です。二酸化炭素の排出を減らすため、できることから取り組みましょう。

- ・長時間使わない照明や電化製品の電源を切る
- ・入浴は間隔をあけないようにする
- ・暖房の設定温度を見直す
- ・家族が同じ部屋で過ごし、暖房の使用量を減らす

問い合わせ先 生活環境課(内線2122)

## 税・料の納付 ID 1187

12月は固定資産税・都市計画税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の納付月です。納期限は12月25日(木)です。

# 12月の ガイド

## 募集

### 市立学校の常勤講師

●資格Ⅱ教員免許状を有する人（取得見込みを含む）●採用時期Ⅱ随時 ●勤務期間Ⅱ原則1年以上 ●詳しくは、学校教育課（内線6313）へ

## 催し

### 国際交流協会

#### 幼児向け英語遊び

●日時Ⅱ12月25日（木）午前10時30分～11時15分 ●場所Ⅱ資源物ストックヤード ●定員Ⅱ3歳までの幼児とその保護者20組 ●参加料Ⅱ会員無料、非会員500円

#### クリスマスイベント

クリスマスがテーマのゲームや英語の歌で楽しめます。●日時Ⅱ12月24日（水）午後4時～5時 ●場所Ⅱ福寿コミュニ

ニティセンター ●定員Ⅱ小学3年生までの児童15人 ●参加料Ⅱ会員300円、非会員600円 ●申込期限Ⅱ12月9日（火）（先着順）

※詳しくは、国際交流協会事務局（市民協働課内・内線2312）へ

### 図書館

#### 赤ちゃんタイム

●日時Ⅱ12月18日（木）午前10時30分～正午

#### おはなしひろば

●日時Ⅱ12月13日（土）午後2時～3時

#### 図書館でボードゲーム

●日時Ⅱ12月7日（日）・21日（日）午後1時30分～4時

#### 不要図書の再利用にご協力を

図書館では、家庭で不要になった本を引き取っていただきます。ぜひお持ちください。

◇開館Ⅱ午前10時～午後6時  
※12月27日（土）・28日（日）、令和8年1月4日（日）・6日（火）は、午前9時～午後6時

◇休館日Ⅱ12月1日～5日・8日（月）・15日（月）・22日（月）・29日（月）令和8年1月3日

※休館中は返却ポストをご利用ください。

※詳しくは、図書館 ☎（392）2270へ

### 市民病院

#### 糖尿病教室・相談会

●日時Ⅱ12月8日（月）午後2時～3時 ●テーマⅡ「フレイル・サルコペニア予防の体操」「年末年始の食事」 ●場所Ⅱ市民病院診療棟3階講義室 ●参加料Ⅱ無料 ●詳しくは、市民病院 ☎（393）0111へ

### 市美術展（一般の部）

●期間Ⅱ12月13日～20日 ●時間Ⅱ午前10時～午後5時（初日は午後1時30分、最終日は午後3時まで） ●場所Ⅱ不二羽島文化センター ●詳しくは、市地域振興公社 ☎（393）4711へ

### 歴史民俗資料館・映画資料館

#### 企画展「名鉄フォト・絵画展」

●期間Ⅱ12月14日（日）まで  
映画の集い「長屋紳士録」

●日時Ⅱ12月13日（土）午前10時～午後2時

#### マイコレクション「ドライフラワー展」

●期間Ⅱ12月25日（木）まで  
◇入館料Ⅱ高校生以上300円、中学生以下無料 ※マイコレクションの参観は無料

◇開館Ⅱ午前9時～午後5時

◇休館日Ⅱ12月1日（月）・8日（月）・15日（月）・22日（月）・28日（月）令和8年1月5日

※詳しくは、同資料館 ☎（391）2234へ

### ボッチャ大会

●日時Ⅱ令和8年2月7日（土）午前8時10分 ●場所Ⅱ県立羽島特別支援学校体育館 ●参加資格Ⅱ市内に在住・在勤・在学する小学生以上で、ボッチャの大まかなルールがわかる人※代表者は18歳以上。1チーム3人以上5人以内 ●参加料Ⅱ1人300円 ●申し込み方法Ⅱ令和8年1月9日（金）までに申込用紙をスポーツ推進課へ提出 ●定員Ⅱ24チーム（定員を超える場合は抽選） ●詳しくは、スポーツ推進課（内線6138）へ

## その他

### 年末夜間特別警戒

安心して新年を迎えられるように、消防団員による警戒巡視活動を行います。●期間Ⅱ12月26日～30日 ●詳しくは、消防総務課 ☎（392）2601へ

### 市民新春マラソン大会

●日時Ⅱ令和8年1月18日（日）午前10時 ●場所Ⅱ長良川多目的運動場 ●部門Ⅱ①小学2年以下、②小学3・4年女子、③小学3・4年男子、④小学5・6年女子、⑤小学5・6年男子、⑥中学女子、⑦40歳以上男子、⑧中学男子、⑨高校・一般男子、⑩高校・一般女子 ●参加資格Ⅱ市内に在住者、在学者、在勤者 ●参加料Ⅱ1人500円 ●申し込み方法Ⅱ令和8年1月9日（金）までに申込用紙をはしなごみスポーツクラブ ☎（322）2161へ提出 ●詳しくは、市陸上競技協会事務局 ☎（398）1353へ

### 老人クラブの名称募集

老人クラブ連合会設立60周年を記念して名称を募集します。

●資格Ⅱ市内在住の小学生以上 ●募集期間Ⅱ令和8年2月2日（月）まで ●応募方法Ⅱ市地域振興公社事務局（不二羽島文化センター内）で配布する所定の応募用紙に必要事項を記入し同事務局に提出（郵送可） ●詳しくは、同事務局 ☎（393）4711へ





## 市民菜園の利用者募集

**対象** 住民基本台帳に登録されている市内在住者で1世帯1人  
**募集区画** 1区画(竹鼻町下鍋屋)  
**貸付期間** 令和8年2月1日～9年3月31日  
**利用料金** 年額3,000円  
**申し込み方法** 12月26日(金)までに申込書を農政課へ提出  
 ※申し込み多数の場合は抽選  
**問い合わせ先** 農政課(内線2652)

ID  
4345

## 意見募集 コミバスの路線再編

持続可能な公共交通を目指すために、コミュニティバスの路線再編案についての意見を募集します。

**期間** 12月17日～令和8年1月16日

**回答方法** ・市役所生活安全課、コミュニティセンター、ホームページで配布する様式に記入し、生活安全課に提出  
 ・回答フォーム(右の2次元コード)から回答

**問い合わせ先** 生活安全課(内線2153)



ID  
6612



## 市スポーツ協会臨時嘱託員を募集

**人員** 1人 **内容** FUKUJU スポーツパーク他管理施設の管理業務  
**資格** 普通自動車運転免許を有し、農機具操作ができる60歳程度の人  
**勤務条件** 採用期間で週3日間程度 午前9時～午後4時勤務  
**採用期間** 令和8年5月1日から10月31日まで  
**申込方法** 令和8年3月2日(月)までに履歴書を市スポーツ協会へ提出  
**問い合わせ先** 市スポーツ協会事務局 ☎(392) 8708

## 都市計画に関する縦覧・公聴会

県が決定する都市計画の変更に関する公聴会が開催されます。あわせて、変更案(素案)の縦覧と公述の申出の受付も行います。

**公聴会 日時** 令和8年1月15日(木) 午後6時～

**場所** 羽島市役所3階301会議室

**縦覧・公述申出 期間** 12月8日～22日(平日開庁日に限る)

**場所** 羽島市役所都市計画課

**問い合わせ先** 都市計画課(内線2133)

## 江吉良コミュニティセンター指導員募集

**業務** 事務、行事(祭りなど)の企画・実施

**勤務日・時間** 平日週5日・午前9時～午後4時

**雇用期間** 令和8年4月1日～

**応募方法** 12月15日(月)までに履歴書を提出

**資格** ワード、エクセルが操作でき、普通自動車運転免許を持つ人

**問い合わせ・応募先** 同センター ☎(391)2314

## 農地賃借料情報

締結された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数
市内	田 2,400円	4,000円	2,000円	10
全域	畑	データなし		

令和6年11月から令和7年10月までに締結された賃貸借における賃借料(10a当たり) ※施設園芸は除く

**問い合わせ先** 農業委員会(内線2632)

## 金融・司法書士相談会(無料)

日本政策金融公庫の担当相談員による①金融相談会、中小企業者・従業員の方向けの②司法書士相談会を次の日程で開催しています。(どちらも要予約)

**日時** ①毎月第1水曜日 午前10時～正午

②毎月第4水曜日 午後1時～4時

**場所** 羽島商工会議所

**問い合わせ先** 商工会議所 ☎(392) 9664



## 相談ダイアリー

問い合わせ先 市民総合相談室 (内線 2532)

種別	相談日	時間
行政相談	1月休み	—
法律相談 (予約制)	12月26日、1月14日	13:00~15:00
交通事故相談	毎週火曜日	10:00~16:00
年金・社会保険 労働相談 (予約制)	1月5日	13:00~16:00
心配ごと相談 (予約制)	12月19日、1月16日	13:00~16:00
人権相談	12月11日	13:00~15:00
就業促進相談	毎週月・木曜日	13:00~15:00
登記・相続相談 (予約制)	1月7日・20日	13:00~16:00
空き家相談 (予約制)	1月13日	14:00~16:00
不動産相談 (予約制)	12月17日	13:00~16:00
建築設計相談 (予約制)	12月24日	13:00~16:00
多重債務相談 (予約制)	12月16日	13:00~16:00
消費生活相談	毎週月~金曜日	9:00~12:00 13:00~16:00
おみさぽ・ぎふ 登録受付	毎週月~金曜日	10:00~16:00

- 相談は無料で、秘密は厳守します。
- 場合により中止になることがあります。
- 裁判中や弁護士等に依頼済みの相談は、無料相談の対象外です。

## 不二羽島文化センター

問い合わせ先 不二羽島文化センター ☎ (393)2231  
ホームページアドレス <https://hashima-culture.jp/>

## メディアカーニバルを彩る展示物 「クリスマスの飾り」

毎年恒例になったクリスマスの飾りを展示しています。  
この飾りは当館所属団体の劇場サポーター「めだか組」  
が作成し展示しています。

**展示期間** 12月25日(木)まで



不二羽島文化センターでは企画公演に協力していただく  
劇場サポーター・Jrサポーターを募集しています。詳細  
は不二羽島文化センターまでお問い合わせください。

休館日 12月2日(火)・9日(火)・16日(火)・23日(火)・28日~1月4日

## パブリックコメント 市民の意見募集の手続き

次の計画案について意見を募集します。これらの案は市ホームページ、各コミュニティセンターおよび担当課で閲覧・配布します。意見には、住所・氏名を明記し持参いただくか、電子メール、ファクス、郵送にて提出してください。

**意見募集期間** 11月25日~12月25日

### 羽島市生涯学習都市づくり5か年計画(案)

学びを分かち伝え、地域の力を高める「地域づくり型生涯学習」を推進するため、「羽島市生涯学習都市づくり5か年計画」を策定しています。令和7年度で現行計画が終了するため、次期計画の策定に向けて意見を募集します。

#### 応募・問い合わせ先

〒501-6292 羽島市竹鼻町55  
羽島市役所 生涯学習課  
☎ (392)1111 (内線 6134) FAX(394)0025  
✉ [gakushu@city.hashima.lg.jp](mailto:gakushu@city.hashima.lg.jp)

### 第三次羽島市教育振興基本計画(案)

現行の「第二次羽島市教育振興基本計画」は、令和7年度で期間が終了します。羽島市の教育理念を継承し、社会の変化に対応する新たな指針として「第三次羽島市教育振興基本計画」を策定するため意見を募集します。

#### 応募・問い合わせ先

〒501-6292 羽島市竹鼻町55  
羽島市教育委員会事務局 教育政策課  
☎ (392)1111 (内線 6332) FAX(391)0906  
✉ [kyoiku@city.hashima.lg.jp](mailto:kyoiku@city.hashima.lg.jp)



羽島市長 松井 聡

羽島市民病院は公立病院として、採算性の問題から民間医療機関では対応が難しい救急、小児等の医療を担っています。また地域医療の提供体制維持に不可欠な感染症や、災害時の対応も受け持っています。

コロナ禍が収まり2年が過ぎましたが、患者さんの受療行動はコロナ前に戻っていません。そのため医療機関の経営は悪化。特に深刻な状況に陥ったのは、羽島市民病院を含めた急性期医療を行う公立病院でした。

近年の人員費や物価の高騰により、公立病院の運用経費は大きく膨らみました。その一方、病院収入となる診療報酬は、必要経費に見合う対応がなされませんでした。令和6年度決算では、全国8割以上の公立病院が、経常収支で赤字を計上。岐阜県下では、全ての公立病院が赤字決算となりました。

診療報酬とは、病院が行う医療行為や処方した医薬品について、全国一律で定める公定報酬単価をいいます。消費税は課税されません。消費税が導入された1989年から、医療に消費という概念はそぐわないという判断で、導入は見合わせられました。

初診料や検査・手術等、受診項目ごとで点数が定められています。病院や調剤薬局は、治療内容や処方薬等に応じて、1点につき10円として医療費を計算。現役世代は通常3割を窓口で支払い、残りは健康保険組合等が加入する公的医療保険制度（健康保険）が負担

します。

診療報酬改定は、医療機関の経営実態や国民の経済環境を踏まえ、適正水準にするために行われます。手順は政府が、年末の予算案編成時に診療報酬全体の改定率を定めます。

その後、厚生労働省の諮問機関である中央社会保険医療協議会が、個別の医療行為の点数を議論。診療報酬は、医師の人員費や技術料に当たる本体部分と、薬の単価（薬価）に分かれて検討されます。診療報酬改定は、原則2年に1回ですが、薬価は毎年改定されます。新たな診療報酬は、26年6月から適用される見込みです。

近年、医療費の伸び率が、名目GDP成長率未満に抑えられています。そのため、医療費の対GDP比は、2年連続で縮減する可能性があります。2%を超えるインフレ率と、高齢化率の上昇鈍化が背景にあると考えられます。

これが要因となり、物価高に伴う医療機関のコスト増に診療報酬の伸びが追いつかず、大半の公立病院の経営悪化につながったと考えられます。持続可能な医療の提供には、診療報酬への物価スライド制の導入が避けられないと思料します。現行の隔年の診療報酬改定についても、毎年の改定に自動調整する仕組みづくりを検討する必要があります。医療財政の持続には、現役世代の負担抑制や、物価とのバランスも図らなければなりません。



岐阜県広報



## 岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください

音声版には、CD（デジター編集）での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

この情報は令和7年10月31日現在のものです。

この紙面に関するお問い合わせは、県庁広報課まで ☎058(272) 1111 (代) FAX 058(278) 2506



## 情報ボックス



県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中！  
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

アイコン  
説明

催し



募集



資格・研修



その他

全国人工衛星・探査機模型製作  
コンテスト作品展

一次審査を通過した全国の高校生（7組）が製作した惑星探査機などの模型を展示します。最終日には、宇宙分野の有識者による審査会を開催します。

●とき／12月6日（土）～2月1日（日）

●ところ／岐阜かかみがはら

航空宇宙博物館（各務原市）

●料金／無料（別途入館料が必要）

●問／県航空宇宙産業課 ☎058(272) 8837

年末年始地域安全運動  
実施します

「ゆく年くる年 みんなで守ろう 地域の安全」をスローガンに、地域の皆さまと関係機関が連携して地域安全活動を強化し、安全で平穏な新年を迎えることを目的として実施します。防犯意識を高め、犯罪のない明るい新年を迎えましょう。

●とき／12月11日（木）～1月5日（月）

●問／県警生活安全総務課

☎058(271) 2424

就農・就業相談会「ぎふアグリ  
チャレンジフェア」を開催

岐阜県内での就農や、農業法人への就業を希望される方などを対象とした、就農・就業相談会を開催します。（無料）

●とき／令和8年1月24日（土）13:00～16:00

●ところ／OKBふれあい会館（岐阜市）

●申込方法／ウェブサイト

（予約なしでの当日参加も可能）

●申込期限／令和8年1月22日（木）

●問／ぎふアグリチャレンジ支援センター

☎058(215) 1550

詳細はこちら

ぎふマリッジサポートセンター  
会員募集中！

ぎふマリッジサポートセンターは、マッチングシステムを活用したお見合いのサポートや、婚活イベント情報のお知らせなど、さまざまな取組を通じて結婚を希望される方を後押ししています。会員は常時募集中！ぜひご登録ください。（料金無料）

●問／ぎふマリッジ

サポートセンター

☎058(201) 0141

「働いてもらい方改革」  
優良事例集（第三弾）について

県では、働く人の目線に立ち、柔軟で働きやすい環境を整えることで、労働力確保と生産性向上を目指す「働いてもらい方改革」を推進しています。企業の取組の参考としていただくため、県内企業の先進的な取組をまとめた優良事例集（第三弾）を公表しましたのでお知らせします。

●問／県未来創成課

☎058(272) 8141

年末ジャンボ宝くじの  
購入は県内で！

皆さんに県内で購入していただいた宝くじの販売額のうち、約40%が県の収入となり、市町村振興や少子高齢化対策など、身近なところで役立てられています。宝くじはぜひ県内の売り場か宝くじ公式サイトでご購入ください。

●発売期間／11月21日（金）～12月23日（火）

●問／県財政課 ☎058(272) 1130

スマホやタブレットで  
広報紙が読める広報紙をPC・スマホで  
@マイ広報紙電子書籍ポータルサイト  
@岐阜イーブックスマチを好きになるアプリ  
@マチイロ

唯乙羽ちゃん  
(0歳2カ月)



父：浦田航さん 母：美優さん 【福寿町】



応募はコチラ

紗良ちゃん  
(1歳7カ月)



父：岩田益也さん 母：友里絵さん 【竹鼻町】

## 12月保健コーナー

問い合わせ先  
子育て・健幸課 (内線 5302)

行事名【対象者】	期日等	受付時間	予約・詳細
乳幼児相談 【乳幼児】	12月10日(水) ・23日(火)	9:00～ 11:30	相談のある人は 問い合わせ先へ 電話で申し込む
離乳食教室(初中期) 【5カ月前後の児】	12月17日(水)	9:45～ 10:00	
健康相談	随時	9:00～ 16:00	—
精神保健 こころの相談	12月15日(月)	13:30～ 15:30	
胃・肺・ 大腸がん検診 【40歳以上】	12月12日(金) 令和8年 1月19日(月)	9:00～ 11:45	
乳がん・ 大腸がん検診 【40歳以上の女性】	12月22日(月) 令和8年 1月10日(土)	午前の部 9:10～ 11:30 午後の部 13:10～ 15:30	
医療機関委託	胃がん検診 【50歳以上】	令和8年 2月28日(土)まで (検診結果説明を含む)	実施医療機関 の診療時間内 です。詳細は 二次元コード からご確認ください。
	大腸がん検診 【40歳以上】		
	子宮頸がん・ 体がん検診 【20歳以上の女性】		

※市内に住民登録がある人が対象で、事前に予約が必要です。

※生活保護世帯の人はがん検診費用が無料のため、検診を受ける前に子育て・健幸課へご連絡ください。

※乳がん検診、子宮がん検診は、令和6年度に受診していない人が対象です。また、令和6年度に胃内視鏡検査を受けた人は、令和7年度の市の胃がん検診は受けられません。

### 母子健康手帳の交付

妊娠が明らかになった人は、早めに母子健康手帳の交付を受けましょう。予約制となりますので必ず事前にご連絡ください。(所要時間 40分)

予約先 子育て・健幸課 (内線 5302)

## 休日急病診療

診療時間  
午前9時～午後2時

期日	医療機関(医科・歯科)
12月7日 (日)	羽島皮膚科・内科(竹鼻町) ☎(392) 1226
	高田歯科医院(竹鼻町) ☎(392) 6482
	竹鼻調剤薬局(竹鼻町) ☎(391) 9500
12月14日 (日)	いのうえ小児科クリニック(竹鼻町) ☎(392) 8808
	たけはな歯科(竹鼻町) ☎(391) 2122
	しょうなん調剤薬局羽島店(竹鼻町) ☎(394) 6171
12月21日 (日)	いのうえ整形外科(江吉良町) ☎(394) 1355
	たなかファミリー歯科(正木町) ☎(392) 1158
	V・drug 羽島南薬局(江吉良町) ☎(201) 7025
12月28日 (日)	岩佐医院(正木町) ☎(392) 8888
	棚橋歯科医院(竹鼻町) ☎(391) 7231
	アイランド薬局羽島店(正木町) ☎(394) 4189
12月30日 (火)	いわたクリニック(正木町) ☎(394) 3017
	高田歯科医院(竹鼻町) ☎(392) 6482
12月31日 (水)	大島内科・内視鏡クリニック(竹鼻町) ☎(391) 0707
	たけはな歯科(竹鼻町) ☎(391) 2122
令和8年 1月1日 (木)	小川医院(下中町) ☎(398) 3211
	たなかファミリー歯科(正木町) ☎(392) 1158
1月2日 (金)	小田内科(足近町) ☎(392) 1225
	棚橋歯科医院(竹鼻町) ☎(391) 7231

※必ずマイナ保険証が資格確認書を持参してください。

※事前に当番医に電話の上、受診してください。症状により対応できない場合があります。対応できない場合や時間外は羽島市民病院☎(393) 0111の救急外来等に事前に電話の上、受診してください。その際は選定療養費が別途必要になる場合があります。「ぎふ救急ネット」にて受診可能な医療機関も検索できます。

※薬局は、休日当番医療機関が院外処方の場合に記載しています。

※気象状況により休診となることがあります。

羽島市の最新情報 SNSでチェック!



ライン  
LINE



フェイスブック  
Facebook



エックス  
X



インスタグラム  
Instagram

発行/羽島市役所 編集/市長室秘書広報課 〒501-6292 羽島市竹鼻町55 ☎(392) 1111

■人口 66,145人(−469)・男 32,673人・女 33,472人

■世帯数 28,583世帯(+213) 令和7年11月1日現在

※( )は前年同月との比較